

事業報告書

令和 5 年 度

令和 5 年 4 月 1 日 から

令和 6 年 3 月 3 1 日 まで

1. 法人の概要

(1) 名称：学校法人 二葉学園 【昭和44年9月29日法人設立】

(2) 住所等：大阪府大阪市東住吉区北田辺6丁目14番26号

電話番号 06-6622-1571

(3) 設置する学校

学校の名称：認定こども園二葉幼稚園 【昭和11年9月25日設置】

定員：105名

所在地：大阪市東住吉区北田辺6丁目14番26号

学校の名称：金岡二葉幼稚園 【昭和45年3月24日設置】

定員：345名

所在地：堺市北区新金岡町1丁目3番11号

(4) 理事 理事長 宮原 淳 副理事長 東野 正明 認定こども園二葉幼稚園園長

東山 ひろ子 金岡二葉幼稚園園長 岡 みや子

理事 7人、監事 2人、評議員 15人 定例理事会年3回開催予定

(5) 教職員の状況(令和5年5月1日現在)

教員数 認定こども園二葉幼稚園18人、職員数2人

金岡二葉幼稚園26人、職員数12人

2. 事業の概要

(認定こども園二葉幼稚園)

(1) 教育方針

1. 一人ひとりの幼児の幸福と、正しい成長発達を目指して、よりよい環境を与えるよう努力すること。
2. その為には、各方面にわたって調和の取れた発達を図り、健全な心身の基礎を養うようにすること。
3. 情意の調整をはかる為に、情操教育に留意して、よい社会性を養い、将来立派な社会人としての道徳的素質の涵養に留意すること。
4. 自然および社会の事象について興味や関心を持たせ、思考力の芽ばえを培うようにすること。
5. 言語活動を活発にして、正しい言葉を用いるよう留意すること。
6. 幼児に対して必要な養護や世話をを行うとともに、自主的、自発的な活動を促し、自立の態度を養うようにすること。

(2) 教育目標

楽しく、明るく、たくましく

1. 思考・認識 よく考え、よく見つめる
2. 自主・自立・創造 自分から進んで創り出す
3. 忍耐 辛抱強く、やりとげる
4. 情緒 心の美しい、やさしさ
5. 協調 友だちと、仲よく、元気に

・体育活動を中心とする健康安全教育に力点をおき、身体諸機能の調和的発達をはかる。

- ・園内において集団生活を経験させ、喜んでこれに参加する態度と協同、自由および自律の精神の芽ばえを養う。
- ・身の社会生活に対する正しい理解と態度の芽ばえを養う。
- ・言語の使い方を正しく導き、童話、絵本等に対する興味を養う。
- ・音楽、遊戯、絵画その他の方法により創作的表現に対する興味を養う。
- ・「あそび」の自発的な創造の環境を整える。

(3) 学年、定員、実員(内訳)学級数

(5.5.1現在)

学 年	定 員(名)	実 員(名)	認可学級数	実学級数
3 歳 児	3 5 (1号: 3 2) (2号: 3)	3 5 (1号: 2 3) (2号: 1 2)	2	2
4 歳 児	3 5 (1号: 2 9) (2号: 6)	3 1 (1号: 2 3) (2号: 8)	1	1
5 歳 児	3 5 (1号: 2 7) (2号: 8)	3 3 (1号: 2 5) (2号: 8)	1	1
合 計	1 0 5	9 9	4	4

(4) 保育時間

1号認定

- ・月～金曜日：午前9時～午後1時
- ・土曜日：休園

2号短時間

- ・月～金曜日：午前9時～午後5時
- ・土曜日：午前7時30分～午後6時30分

2号標準時間

- ・月～金曜日：午前7時30分～午後6時30分
- ・土曜日：午前7時30分～午後6時30分

(5) 保育料及び諸経費

納付金

・保育料

月額25,700円 年額308,400円
(幼児教育・保育の無償化により実質負担金なし)

・給食費

1号認定 月額4,500円

2号認定 月額6,500円

- ・教育充実費
月額3,000円(令和3年度までに入園)
月額4,500円(令和4年度以降入園)
- ・入園準備金
50,000円

(6) 預かり保育

- ・月～金曜日：午前7時30分～午後6時30分まで
- ・定員：なし
- ・料金：一日入会：200円～1,000円(入会金は不要)
料金は時間帯により異なります。

(7) 2歳児教室

- ・対象：2～3歳児
- ・日時：平日月曜日～金曜日(祝日は除く)
早朝保育時間 8時～9時
短縮保育時間 9時～11時30分
通常保育時間 9時～14時
延長預り時間 14時～15時
- ・定員：各曜日12名
- ・料金：通常1日1,000円～2,300円
給食費1食350円

(8) 行事の実施状況

- ・4月/入園式、始業式、進級式、通常保育開始、身体測定、課内英語教育開始、2歳児教室開室式、茶道教室開始、体育遊び開始、2歳児教室開始、年長年中スイミングスクール開始、クラス懇談会、4月お誕生会、キンダーカウンセリング(毎月)、防災訓練(毎月)
- ・5月/親子遠足、保育参観、身体測定、年少組わくわくタイム開始、マーチング指導(講師)、5月お誕生会
- ・6月/内科検診、歯科検診、身体測定、視力検査、保育参観日、防災引き渡し訓練、プール開き、6月お誕生会
- ・7月/七夕、個人懇談、終業日、宿泊保育(年長)、ふたばフェスタ、プール見学日、7・8月お誕生会
- ・8月/夏休み、夏季保育、新一年生同窓会、夏季預かり保育、2学期始業日
- ・9月/身体測定、入園説明会、マーチング指導日、9月お誕生会
- ・10月/創立記念日、入園願書受付、幼児音体フェスティバル、マーチング指導日、運動会、10月お誕生会
- ・11月/おもほり、身体測定、年中年長スイミング見学会、2歳児クラス説明会、11・12月お誕生会
- ・12月/クリスマス会、終業日、冬休み、避難訓練、冬季預かり保育、園児生活発表会
- ・1月/始業日、おもちつき、かるた大会、1月お誕生会
- ・2月/豆まき、年長組修了記念写真撮影、作品展覧会、パパイヤキッズダンス

見学会、年中園外保育（どうぶつ王国）、お茶会（年長）、年長園外保育（六甲山上スキー場）、2・3月お誕生会

・3月／ひなまつり、年少園外保育、修了式、終業式、春季預かり保育

（9）体育あそび

幼児期に必要な運動は、筋肉や呼吸・循環器を直接鍛えようとするとう効果が少なく、大脳が支配する感覚、神経機能を中心とした敏捷性や平衡性を養う運動が効果的だといわれています。全園児を体育文化指導協会から専門講師を招き、担任の先生共々、一定のカリキュラムに従い、一人一人の発達段階を見極めた指導をしております。

（10）マーチング指導

音楽と体育を通じ、幼児期に欠かすことのできない基礎的なたたずまいを身につけさせ、より健康な身体、より健全な心の育成を狙ったものです。子ども自身のやり遂げる心や自立心を育て、その結果として大きな感動を経験させたいと思っております。

（11）絵画・造形遊び

美しいものや心を動かす出来事などに会う事で、自分の感情や体験を豊かな感性や自己を表現する意欲が培われる事は周知の事実です。その事に鑑み、本園も絵画、造形に力を注ぎ、子ども達の創造性を育てます。

（12）英語教育

近年益々、異文化間でのコミュニケーションの大切さと英語力が必要とされています。平成23年度よりセイハ英語学院の協力を頂き、設定保育に英語教育を取り入れています。子供たちが英語に触れ合い楽しみながら英語に親しむことで、興味を持ち視野や世界観を大きく広げることを目的としています。

（13）茶道教室

日本伝統文化茶道に触れ、作法に従ってお茶を頂き、楽しい中にも礼儀を守りお茶を通じて、あいさつや感謝の気持ちを身に付ける事を学びます。

（14）水泳教室

幼児期から児童期は神経系の発達が著しくこの時期に多種多様な動きを経験し、多くの神経回路をつくっておく事がとても大切です。

水泳による全身運動は、基本的な体力を身に付け芯の強い丈夫な身体を作るため、早い段階での泳法習得を目指しています。

（15）わくわくタイム（まなびのタイム）

幼児期に一番大切なことは「楽しく遊ぶ」ことです。「わくわくタイム」（まなびのタイム）では、学研独自に開発された教材を使い、あくまでも「遊びの中で楽しく」専門指導員により幼児の学びに合わせた声掛けや、ゲームを通してお友だちと協同して学んだり、みんなの前に出て発表する機会を盛り込んだりし、自分の考えを言葉で伝えられるように導いています。

（16）パイヤ式 キッズダンス

想像力の発達やカラダを通じた自己表現が出来、リズム感や体幹、基礎体力を養う。

（17）早朝・延長預り保育

教育課程に係る教育時間終了後、「安全」と「楽しさ」を大切に子ども達の年

齡の垣根をこえて交流できる場、又家庭的雰囲気も意識し、活動できるよう預り保育担当の先生を中心に作り上げています。

(18) 課外教室(英語教室、公文書写教室、スポーツクラブ)

国際化社会に対応する子どもを育むための英語教室を、外国人講師の手にゆだねて開いております。又正しく美しい文字を身につけるための公文書写教室もしております。また、運動する楽しさを味わい、思いっきり身体を動かし、強い身体と心を育む事を目的にスポーツクラブを導入しています。

(19) 園庭開放

未就園児を対象に、ワイワイランド(体育あそび)や土曜日園庭開放“先生と遊ぼう”を開き、園庭やホールで未就園児親子と教職員がふれ合い、幼稚園の楽しさを伝えています。

(20) 設備関係

教育の充実を図るため、教育用機器備品として、補助金を活用し、園児用の椅子を252,000円で、防犯カメラを170,000円で購入した。また、管理用機器備品として、補助金を活用しパソコンを、151,800円、タブレットを156,200円で購入した。

(21) 長期計画

園児の安全を図るため、また幼児教育の内容の充実を図るために、長期にわたり施設設備の整備をはかってゆく。

(金岡二葉幼稚園)

(1) 教育方針

1. 一人ひとりの幼児の幸福と、正しい成長発達を目指して、よりよい環境を与えるよう努力すること。
2. その為には、各方面にわたった調和の取れた発達を図り、健全な心身の基礎を養うようにすること。
3. 情意の調整をはかる為に、情操教育に留意して、よい社会性を養い、将来立派な社会人としての道徳的素質の涵養に留意すること。
4. 自然および社会の事象について興味や関心を持たせ、思考力の芽ばえを培うようにすること。
5. 言語活動を活発にして、正しい言葉を用いるよう留意すること。
6. 幼児に対して必要な養護や世話をを行うとともに、自主的、自発的な活動を促し、自立の態度を養うようにすること。

(2) 教育目標

楽しく、明るく、たくましく

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 思考・認識 | よく考え、よく見つめる |
| 2. 自主・自立・創造 | 自分から進んで創り出す |
| 3. 忍耐 | 辛抱強く、やりとげる |
| 4. 情緒 | 心の美しい、やさしさ |
| 5. 協調 | 友だちと、仲よく、元気に |

- ・ 体育活動を中心とする健康安全教育に力点を置き、身体諸機能の調和的発達をはかる。
- ・ 園内において集団生活を経験させ、喜んでこれに参加する態度と協同、自由および自律の精神の芽ばえを養う。
- ・ 身近の社会生活に対する正しい理解と態度の芽ばえを養う。
- ・ 言語の使い方を正しく導き、童話、絵本等に対する興味を養う。
- ・ 音楽、遊戯、絵画その他の方法により創作的表現に対する興味を養う。
- ・ 「あそび」の自発的な創造の環境を整える。

(3) 学年、定員、実員(内訳)学級数 (6.1.1現在)

学 年	定 員(名)	実 員(名)	認可学級数	実学級数
満3歳児	100	18	4	1
3歳児		82		4
4歳児	105	90	3	3
5歳児	140	92	4	3
合 計	345	282	11	11

(4) 保育時間

- ・ 月～金曜日：午前10時～午後2時
- ・ 土曜日：休園

(5) 保育料及び諸経費

納付金

- ・ 保育料
月額25,700円 年額308,400円
(幼児教育・保育の無償化により実質負担金なし)
- ・ 給食費
月額4,600円
- ・ 通園バス代
申込金5,000円 月額3,500円
- ・ 入園料50,000円

(6) 預かり保育

- ・ 月～金曜日：通常保育のある日 早朝預かり～午後6時30分まで
- ・ 定 員：なし
- ・ 料 金：300円～1,200円(入会金は不要)
料金は時間帯により異なります。

(7) 行事の実施状況

- ・ 4月 / 始業式、入園式、進級式写真撮影、身体測定、4月お誕生会、キンダー
カウンセリング（毎月）
- ・ 5月 / 保育参観、検尿・検便、園外保育、身体測定、ぴよちゃん教室（親子教
室）、園庭開放、地震等訓練、5月お誕生会
- ・ 6月 / 歯科検診、消防訓練、プール開き、身体測定、内科検診、ふたば会、ぴ
よちゃん教室、園庭開放、プール見学会、眼科検診、6月お誕生会
- ・ 7月 / 身体測定、七夕、個人懇談、終業式、夏季保育（前期）、クラス懇談会、
内科健診、歯科検診、宿泊保育（年長）、プール参観、ぴよちゃん教室、
防犯訓練、園庭解放、夏祭り、7月お誕生会
- ・ 8月 / 夏休み、夏季保育、ぴよちゃん教室、同窓会 始業式、8月お誕生会
- ・ 9月 / 身体測定、体験入園（入園希望者）、運動会、交通安全、ふたば会、9
月お誕生会
- ・ 10月 / 創立記念日、身体測定、園外保育、おもほり、学年別運動会、マー
チング発表会、ぴよちゃん教室、園庭開放、10月お誕生会
- ・ 11月 / 身体測定、消防避難訓練、作品展示会、保育見学会、幼児音体フェス
ティバル、マーチング記念写真撮影、ぴよちゃん教室、園庭開放、分散
保育参観、ぴよちゃん教室の体験、11月のお誕生会
- ・ 12月 / なわとび大会、クリスマス会、個人懇談、終業式、冬休み、お餅つき、
身体測定、ぴよちゃん教室、防犯訓練、ぴよちゃん教室の本申込、ふた
ば会、12・1月お誕生会
- ・ 1月 / 始業式、身体測定、ぴよちゃん教室
- ・ 2月 / 年長組アルバム写真撮影、豆まき、身体測定、園児生活発表会、ぴよち
ゃん教室、園庭開放、園外保育年中組（神戸動物王国）、園外保育年長
組（六甲山人工スキー場）、2月お誕生会
- ・ 3月 / ふたば会、おひなまつり、お別れ会、身体測定、ぴよちゃん教室、修了
式、終業式、春休み、ドッチボール大会（年長）、体育参観（年少・年
中）、年少園外保育（原地公園）、3月お誕生会

（ 8 ） 保育参加

年に1回、保護者がクラスに入って保育補助（子どもと遊ぶ・保育者の補助・
絵本を読むなど）を行う。実施することで、園の取り組みを保護者に見ていただ
き、より一層の理解と協力を得ることができる。参加していただいた保護者から
アンケートをとり、より質の高い保育につなげていくよう努めていく。

（ 9 ） 公開保育

幼少接続が今後の幼稚園教育に欠かせない取り組みであり、そのため、幼児期
の教育活動から小学校への教育活動へ円滑な接続を目指している。学校評価委員や
就学する小学校の校長、他園の園長の方々に保育を公開することで、様々なご意見
をいただき、より質の高い教育の提供と小学校への円滑な接続が出来るようにして
いきます。また、保育を可視化することも保育の無償化にともない保育を公開する
責務と考えている。

（ 10 ） 満3歳児クラスの開設

保育の無償化にともない、満3歳児入園を希望する保護者も多くなり、
3歳（年少）の入園者が減少している現状の中、金岡二葉幼稚園としても

おこなっていく必要があるため、令和5年9月より開設した。

(11) 体育あそび

幼児期に必要な運動は、筋肉や呼吸・循環器を直接鍛えようとする効果は少なく、大脳が支配する感覚、神経機能を中心とした敏捷性や平衡性を養う運動が効果的だといわれている。全園児を体育文化指導協会から専門講師を招き、担任の先生共々、一定のカリキュラムに従い、一人一人の発達段階を見極めた指導をしている。

(12) マーチング指導

音楽と体育を通じ、幼児期に欠かすことのできない基礎的なたたずまいを身につけさせ、より健康な身体、より健全な心の育成を狙ったものです。子ども自身のやり遂げる心や自立心を育て、その結果として大きな感動を経験させたいと思っております。

(13) 絵画・造形遊び

美しいものや心を動かす出来事などに会う事で、自分の感情や体験を豊かな感性や自己を表現する意欲が培われる事は周知の事実です。その事に鑑み、本園も絵画、造形に力を注ぎ、子ども達の創造性を育てます。

(14) 英語教育

近年益々、異文化間でのコミュニケーションの大切さと英語力が必要とされています。平成23年度よりセイハ英語学院の協力を頂き、設定保育に英語教育を取り入れています。子供たちが英語に触れ合い楽しみながら英語に親しむことで、興味を持ち視野や世界観を大きく広げることを目的としています。

(15) 預り保育

教育課程に基づく活動を担当する教師と緊密な連携を図り、利用する子どもが、多様な体験が出来るように、教育課程に係る教育時間終了後に行う教育活動の計画を作成している。また、家庭と緊密な連携を図り、幼稚園と保護者とともに、子どもがより健やかに育つことが出来るように努めています。

(16) 課外教室

就園児対象に知育として英語教室・体育として体育教室を開き、子どもの健全育成に努めております。

(17) 設備関係

金岡二葉幼稚園の教室の天井改装工事、シロアリ工事、老朽化による水道管工事を株式会社 堀健にて15,000,000円で行う。

また、教育の充実を図るため、教育用機器備品として、補助金を活用しマットセットを360,000円、園児用テーブルを380,000円バス確認システムを525,000円、物置を102,630円、シューズボックスを129,621円で購入した。また、管理用機器備品としてパソコン2台を303,600円で購入した。

(18) 長期計画

園児の安全を図るため、また幼児教育の内容の充実を図るために、長期にわたり施設設備の整備をはかってゆく。また、満3歳児クラスを求める保護者が多いため園則を変更し、より園児獲得を目指す。(別紙参照)